

# 草 笛

帯広市立帯広第七中学校

学校通信 第12号

平成29年12月8日 発行

重点目標 「凡事徹底」 ～平凡なことを非凡に努力する七中スタイルの確立～

## 七中エリア「いじめ・非行防止サミット」を開催 更なる小中連携に向けて！

七中エリアファミリーの取組として、12月6日（水）の午後に愛国小・大正小の5・6年生と七中の1・2年生が一堂に会して「いじめ・非行防止サミット」を開催しました。

今回は企画から準備・運営まで生徒主体で進めました。今回のサミットの内容は、まず、小学生の“中学校への不安”、1年生の“中学生生活で驚いたこと”を少人数のグループ毎に話し合いをしました。その後、“七中紹介〇×クイズ”“いじめ・非行防止カルタ”で交流しました。

始めは緊張気味で表情が硬かった小学生の皆さんもカルタの頃には、元気よく動き回る姿も見られました。

小中学校の連携を目指した「七中エリアファミリー」の取組としてとても有意義な時間ではなかったと思います。また、今回のサミットのねらいである「小学生の中学校の理解」「いじめ・非行防止への意識の高まり」は十分に達成されたのではないのでしょうか。

放課後も遅くまで準備して、サミットの運営をしてくれた生徒会役員の皆さん、本当にお疲れさまでした。ありがとうございました。



## 『絵手紙に挑戦！』 日本郵政【手紙の書き方体験授業】

昨年に続き2年生が日本郵政主催の「手紙の書き方体験授業」を受講しました。葉書などの住所や宛名の書き方などを学習した後、『絵手紙』に挑戦しました。



ひとつ作品を製作するとき、私たちはつい結果を気にしてしまうものです。真面目に取り組めばなおさらその思いが強くなると思います。2年生の学級通信に絵手紙の心得として”①ヘタでいい、ヘタがいい、②ぶっつけ本番、③お手本なし”とありましたが、直ぐに思い切って筆を進める人は多くはないと思います。でも、勇気を出して挑戦した結果、意外に思った以上のものができたりします。

中学生や高校生の時期は、夢や目標に向けて努力を積み重ねることが大切です。しかし、若者の特権である「チャレンジ」も忘れないでもらいたいです。自分自身を信じ、その可能性や能力を信じて勇気を持って挑戦する、結果を気にせず突き進むことから新たな目標が生まれたりすることもあると思います。

自らの可能性を高めるために、中学校生活では意欲的に、継続して、粘り強く、最後までやり遂げる生徒であってほしいです。

## 薬物乱用防止教室



昨年に引き続き、北海道警察釧路方面本部のスクールサポーターの方を講師にお招きして、1年生が薬物の恐ろしさや依存性の高さ、そして、薬物使用が他の犯罪にも大きく関わっていくことなどを学習しました。

生徒たちは、今現在は身近なこととしてとらえられませんが、知識として「その危険性を認識すること」「自分も関わる可能性があることを自覚すること」につながっていったと思います。

子どもたちが社会をたくましく生きていくためには、様々な危機への知識や対処法、そして、強い意志が必要です。

## 七中生の活躍

全十勝中学生室内ソフトテニス大会（11月23日 総合体育館）

両ペアは、1月に行われる全道大会の出場権を獲得しました。



明日9日（土）には、スピードスケートの中体連記録会が開催されます。今年度は5名の生徒がスケート部に所属しています。1月6日～8日には、帯広で全道中体連大会が開催されますので、全国大会出場を目指して練習に励み、活躍してもらいたいです。

## インフルエンザ流行の兆し

昨日発行した「ほけんだより」でもお知らせしたように、本校でもインフルエンザの感染者と確認された生徒が出ました。まだ、他の生徒への広がりはないようですが、このあと感染が広がる可能性もあります。帯広市内の学校でも数は多くありませんが感染者が確認されたという情報はあります。週末に人混みなどの行かれる場合は注意した方がよいのではないかと思います。

今年は例年より早く寒さが厳しくなり、からだ未だ寒さに順応できずに体力が落ちて、抵抗力が下がっている人も多いかもしれません。予防にはうがい・手洗いの徹底に加え、十分な休養や睡眠、そして、しっかりとした栄養補給でしょう。

特に受験を控えた3年生は夜更かしをせずに規則正しい生活がなにより大切だと思います。体調を崩して、長い間寝込んでしまうことのないよう今のうちに無理をしないでしっかり休養するなど体調管理に心掛けましょう！

### 子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

#### ●電話相談

☎ 0120-3882-56

（無料、毎日24時間対応）

#### ●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

#### ●来所相談

（10～16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。）

子ども相談支援センター

札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階

※上記の電話相談で予約してください。

※センターのWebページに、「子ども相談支援センターへの相談事例」を掲載しています。次のURLからご覧ください。

URL <http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/soudanjirei.pdf>